発行所
京都府綴喜郡田辺町大字田辺小字辻四〇
田辺町役場
電話田辺271—274番
編集人
京都府田辺町役場総務課
印刷所
吉山印刷所

固定資産税第二期分
8月31
お忘れなく納期を

農民の総意と熱意で 高らかに築こう"町づくり"

新農山漁村振興計画樹立へ
田辺町南部地域指定さる

農業をもって基盤とする本町は、農家の農業経営の安定と農民の生活水準の向上を図る計画樹立を一日も早く策定したいと考慮していたとき、政府においては昭和三十一年度を初年度として、おおむね五ケ年を目途として『新農山漁村建設総合対策要綱』が樹てられました。さて、この計画は、一部の意見や、政治的な動きによってデッチ上げられるものではなく、どこまでも町民皆さん、特にこれが実践の主体である農民皆さんの、盛り上る熱意の結集によって築き上げねばなりません。

この要綱によりますと計画地域の指定は一町村農家戸数五百戸から千戸以下と基準がなっていますので、本町ではその地域を南部（草内、三山木、普賢寺）と北部（田辺、大住）に分けられ、差し当り本年度は南部が振興計画地域として指定を受けました。

このほど振興協議会（別掲）の設置さらに役場内に事務局を設けて態勢を整え、今年中に完全なる農村振興計画を樹て、三十三年度から助成地域として実行に移すこととなっています。

どんな事業が取り上げられるか農地交換整備事業、樹園地造成事業、草資源開発整備事業、林野整備事業、稲作改善奨励展示施設、水田裏作推進展示施設、畑作経営改善展示施設、有畜営農改善モデル施設、林業経営改善モデル施設、共同作業施設、共同管理施設、共同処理加工施設、共同集出荷施設、共同貯蔵施設、青年研修キャンプ施設、土地調査施設、農事放送施設、生活改善施設などなど

以上の事業については、三割～五割の補助が交付され、このほか融資の道もあります。

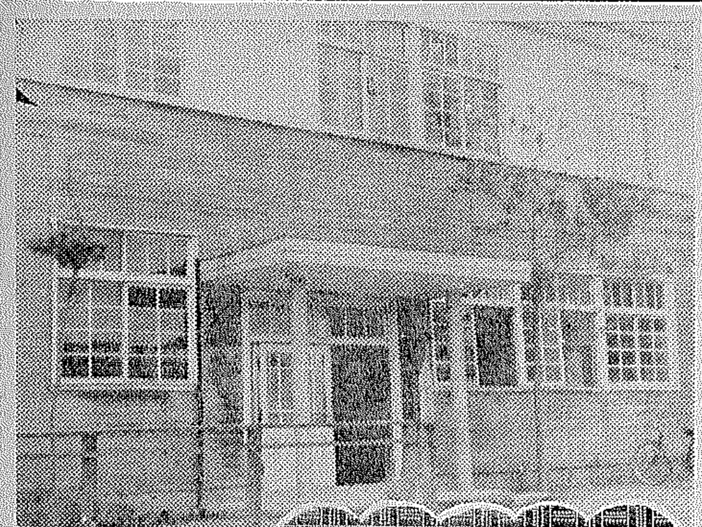
適地適産こそ目下の急務
山本京大農学部助教授講演

町の主催で去る八月五日午前十時から田辺小学校で町会議員、農業団体および各種団体代表者らが集り「農山漁村振興計画とは如何なるものか」と題する京大農学部、山本助教授の話と、計画の樹て方その内容などについて府農林部の担当係員の説明を聞き、正午すぎ散会しました。

この席上、山本助教授は「神武景気によって日本の国民所得はともかくにも十三・九パーセント向上した。しかし農業所得は鉱工業二十三パーセントにくらべ一パーセント増加したに過ぎなかった。また農業所得の水準は他の産業あるいは給与所得者にくらべ、かなり低く、今後も減少傾向にあり、我国の農業は"衰退産業"とまでいわれている」と先づ「我国農業の実態」を述べられ、ついで同助教授は「これが打開の道は①農業従事者の数を減らして工業方面に流動させるか②農業内部において適地適産の実をあげるか③兼業で他収入を得るか、の三点ではないだろうか。結局いまの実情からいって②の適地適産を基調とした農山漁村の振興計画をたててその経営の安定と生活水準の向上を図ることが目下の急務である」と、新農山漁村建設総合対策要綱の生れた主旨を説明、最後に「この計画の策定、実施の推進はあくまで農山漁民の自主的な総意と熱意によって成し遂げられるのである」と結ばれ、一同熱心に耳をかたむけました。

協議会委員の顔ぶれ
（順不同）

北川楢太郎、桐山徳貫、今村那吉、堤伊之次、藤本菊松、西村幸太郎、橋本岩松、北川朝二、北村和雄、奥西三雄、古川利治、西川亦三、今村庄三郎、上田勉、速水繁三、上田美代松、伊東義純、奥西益子、山村富美子、片山サカエ、松村隆行、嶋島登、川嶋正、岡田兼次、村雲喜一郎、村上美代、村田太平、山岡栄次郎、木村久一、栗田栄蔵、大槻清一



お役所遍路
田辺公共職業安定所②

当初、この安定所は、綴喜、久世、宇治の三郡とその周辺における労働市場での職業行政を行うために、この三郡を管轄として昭和二十一年三月一日、田辺勤労署といういかめしい名称で設置され翌二十二年四月、現在の田辺公共職業安定所と改められ、多くの人々に親しまれて来ました。

設置当時は元綴喜地方事務所旧庁舎の会議室の一部で仕事をはじめたが、開所一年を経ず二月十四日のあけ方、失火により焼失しました。しかし地元有志の協力で、その年の十二月一十三日に、木造二階建の現庁舎が新田辺駅前に完成、現在に至っています。

現在は田辺町、井手町、多賀村および相楽郡の一郡二町一村に減少され機構も木津町に分室を置き庶務、業務の二課であります。

仕事の内容は、求職、求人の申込みを受け付けて求人者求職者に適格な紹介を行い両者間における雇用関係の成立をあっせんする職業紹介の業務が最も大きな仕事で、初めての就職者に職業指導を、失業者に就職を容易にする技能を授ける職業補導の相談など仕事の大部分がサービス行政であり、その他公共事業による失業者吸収率の設定とその監査、失業保険の業務などが主なものであります。

こだま
農村と"公明選挙"

選挙は公明正大でなければならないという分り切った話が、いま世間では「公明選挙」だなんなのと、騒いでいるのは実に情けないことです。

一体どうして公明選挙が声ばかり大きくして、からまわりしているのだろうか、お互いが冷静に原因を見きわめる必要があると思います。

一般生活、とくに農家の生活はまだまだきびしいようです。農家の婦人の労働が一日十二時間で寝る時間が休養といったこと、そのほか家庭の民主化ということが、公明選挙と深い関係があるようです。

三月の全国青年研究集会で福井県代表者が"電気洗濯機を買い五十分の時間が節約されたのはよいが働く時間が五十分のびただけです"また"水道がひけたが、それまで川辺で楽しい洗濯していた自分の時間を失ってしまう"と訴えていました。

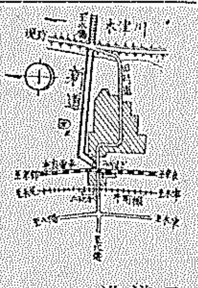
重労働と教養ということを軽くみる風潮が農村にまだまだ強く従ってこういう環境が暗に公明選挙を阻害しているのではないでしょうか。

公明選挙の「話しあい」は是非必要なことですが、また同時に成人教育、婦青学級、さらには老人層に対する社会教育などに、お互がこうした問題について話し合える場を、もっとほしいと思います。

（田辺、女子青年）

建設的な皆さんの声をどしどしお寄せ下さい（三百五十字以内）

府道 玉水橋ー三山木駅踏切 改修きまる



三山木三区地区から木津川玉水橋西詰間の府道（北後ー玉水停車場線）はカーブが多く危険であるとかねてこれが改修方をその筋に陳情して来ましたが、このほどその必要を認められ、とりあえず第一期工事として玉水橋ー奈良電三山木踏切間を別掲図のとおり改修が決まり近日着工の見込みです。

この総工費約千六百万円、新設道路延長八五〇米、有効巾員六米で、このため農地（若干宅地をふくむ）三千四百十六坪が潰れることになります。

運動場が広くなる
三山木校育友会 汗の奉仕続く

我子のためにと、うだる暑さもいとわず秋の運動会にはぜひ間にあわせてやろうとの、子を思う親心

ここ三山木校は、管内学校のうち最も狭い運動場で不便をかこっていましたが、さきに用地三百二十三坪（保育園もふくむ）の買収も円満裡に終り、七月末から育友会、地元のみなさんの多大の犠牲と、とくに米軍祝園部隊との日米親善がこの工事の大きい推進力となり、これが完成の暁は、広い立派な運動場ができることでしょう。

32年産米予約申込み目標上回る

三十二年産米予約申込みは、好調のうちに目標数量を若干上回って予約されました。紙上をもって、農家のみなさんに感謝します。（単位石、カッコ内は目標量）

田辺	二、二〇〇（二、一〇六）
大住	一、七三二（一、七二三）
草内	一、八二七（一、八二六）
三山木	一、四一〇（一、四一〇）
普賢寺	一、〇四〇（一、〇三四）
計	八、一〇〇（八、〇九九）

農業委員選ばる
會長に西川亦三氏

西川会長

前号でおしらせしたように本町の農業委員会は一本に統合され、去る七月二十日に新発足いたしました。これよりさき七月十六日には選挙委員二十名が決定し、ついで農業団体および議会が推せんする委員十五名も別項のとおり選ばれました。七月二十三日には全委員三十五名出席のもとに初総会を開催、会長に西川亦三、同職務代理者に今村庄三郎、京都府農業会議員に上田勉の三氏を、全委員投票のうちに決定されました。

選ばれた委員の顔ぶれ
（順不同）

選挙委員

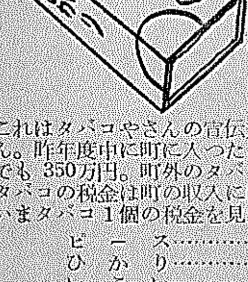
西村利夫	46	河原
片岡信太郎	56	興戸
村山米蔵	49	薪
西川亦三	56	田辺
竹村弥太郎	46	田辺
西村茂	51	大住
大久保泰男	44	大住
山村弥三郎	49	大住
安倉義蔵	50	松井
今村利治	47	東
山岡善一	50	草内
出島重一	53	飯岡
川島武三	51	宮津
村上義信	43	三山木
保田信雄	34	三山木
田中新太郎	46	三山木
田宮善四郎	55	普賢寺
清水平次	53	打田
大村元治	46	水取
山中佐一郎	48	天王

農業団体推せん委員

川添精一	47	田辺
上田勉	54	松井
速水繁三	56	飯岡
井内実	59	三山木
岡田長蔵	48	高船
北尾正夫	57	興戸
古川健三	46	大住
岡井重雄	49	草内
徳田清一	54	三山木
森島栄次郎	55	多々羅

議会推せん委員

榊原時造	46	薪
今村庄三郎	58	東
北川朝二	43	三山木
伊東義純	54	普賢寺
小山米三	49	松井



たばこは町内の小売店で

これはタバコやさんの宣伝文句ではありません。昨年度中に町に入ったタバコの税金だけでも350万円。町外のタバコやさんで買ったタバコの税金は町の収入にはなりません。いまタバコ1個の税金を見てみましょう。

ピース	3円60
ひかり	2円70
いこい	4円50
しんせい	3円60
バット	2円70

みんなで河川を愛護しよう

川の水も枯れて飲水にもこと欠く。田の面にヒビ割れが生じて稲がしおれてきた。こんなときに水害なんか考える人がどれほどいるでしょうか。

川のありがた味がこんなときに痛切に感じられるものです。

私たちの生活に密接な関係のある川川川……

川は大切にすることは私どものつとめです。心ないままに川にゴミなどを捨てたり川堤に大豆などの作物を耕しているところはないでしょうか。

みなさん!!今一度、二十八年災害の恐ろしさを思い返してみて、災害の因ともなる、これらの行為をやめて災害を未然に防ぎましょう。

8月1日から 戸籍手数料かわる

戸籍の手数料が八月一日から次のようにかわりました。これは「戸籍手数料令」という法律が改正されたためです。

戸籍謄抄本	一枚につき　四十円
戸籍記載事項証明	一通につき　〃
戸籍閲覧手数料	一件につき　〃

新しい青年團の方向
第四回団員研修会　婦人会代表も招いて

第四回青年団員研修会は去る七月十三、四の両日、「休養で開かれた集つたのは五つの単位団から若い情熱に燃えている男女六十余人で、往日新聞社上沼論説委員の講演を聞いて時局認識を深め、また各関係者と懇談をひらいて、郷土の発展と団員のあり方を話しあった。なお二つの討議については分科会で活発な討論がかわされ、さらに各地区婦人会代表を招いて懇談を行い、明日からのよりよい団活動を誓い合った。この研修会で青年はなにを訴え、なにを心に刻み、また関係はどんな感想をいだいたであろうか。

青年団とレクリエーション

吉岡弘嗣

研修会参加後役員会（青年団でもレクリエーションを主体とした楽しい和やかな青年団活動にとの意見が圧倒的でありましたが、私もこの問題について私見を述べてみたいと思います。

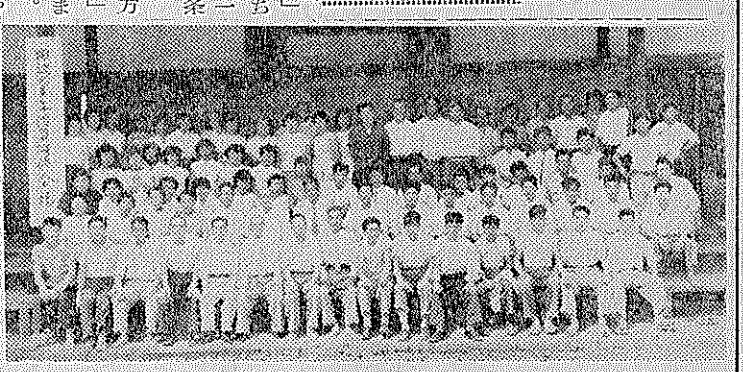
さて私達の支部の目的には「健康な精神と体力を養い常に有為な人々も共鳴され異議のない条文であると思います。

ところでX調査機関から「貴方は何の目的で入団していますか」というアンケートがあったとします。先づ第一に「わからない」。第二に「年に二・三度ある旅行や宴会を楽しみに」。第三に「仲間と共に生活の周辺にあるさまざまな問題を解決し合せて人格の練磨に資したい」と答える二つの人達のグループに大別出来ると思います。中でも第二の返答、換言すれば楽んなと遊びたい連中たい、ちようと的をはづれるかも知れないが野次馬的存在の人達が大半であると思うのです。

こゝで考えなくてはならないのは青年が、どのような態度で生活く文字通り汗にまみれて画策してしまうことのないように名ただいているようなわけで、今しているか、青年が日々のよているのです。なお漏れました支部において、皆さんの仲間に後は一人でも多く出席して下さうな気持みを続けているかというが婦人会の会長を始め役員も多数おいでいただき色々とご意ております。今回ことが問題になつて参ります。見をいただき又地元の田辺町の婦人会の方々に六十名前後の食事の世話をやっていただいてお

研修会は全エネルギーは総て青年に集中されているといつてもいい過ぎであるものでないと思います。この点を充分ご賢察いただきまして今後のご援助をお願いしたいのです。

青年に対して批判は色々の角度からなされています。でも批判は言うまでもなく、現代に適合するようにと獣馬に鞭打つて青年の皆さんに取残されないように、努力して居ります。どうか、独走しないように、〝いたわり〟の気持で私達の手を引いていただきたいのです。私達は、手を引かれながらも、一生懸命ついてきます。そして過去の経験から危いところは、或は右へ、或は左へと、フレ



研修会を終つて……一休寺で

ながら——何故でしょう。それは見解の相違と畏に隠けきれない頭をひねつて字を連ねるよりも、ウチワを使い横帳の方が面白くまた楽しいからであります。

まして若人の集団である青年団は右の様な私の心理が働いて当然であると思います。

先に掲げましたが活動の母体は先づ話合いです。人が集まる事です。私は先づ何事をするにも人の集りを考えなくてはならないと思います。人が集まるにはどんな楽しい雰囲気を作り出す事に重きを置かなくてはならないと思います。

ではこゝでレクリエーションの効果に就て一例を述べて見ましょう。研修会の分科会の時でした。一部の人々は真剣にテーマと取組み活発な意見の交換を行つていましたが、女子の大部分は笑顔な意見に対してのみ笑声が聞かれる程度でしたが、話合いが「レクリエーションによる楽しい雰囲気を作りだす」に結着しましたので試しに行つてみようと決まり有志が出て手弁による簡単なゲームを行つたのですが、あちこちから歓声があがり拍手がわき始めて全員が対等に声を出せたと云つた調子でした。おそらく分科会で一番印象に残つた事は？と尋ねれば大部分の人々がA君やB君の地についた意見よりもゲームをやつた楽しさだつたと答えるでしょう。事実この時が一番開放感が味わえた時でしよう。

レクリエーションが青年団であつてはなりませんが、青年の求める心理に即さない運営は健全な発展を阻害し青年団離脱を捉へいさせものだと信じます。

私達の作るお米がN・P・Kの三要素がなければとれないのはもちろんですが、F・MG、珪素と云つた微量要素もその収量に大きな影響を与える様に、レクリエーションの果す楽しい雰囲気をもつと大きく評価し一層の研究を望むものであります。

（大住青年団員）

研修會に想う

林　憲三

研修会が、単に一泊二日で終つてしまうことのないように各支部において、皆さんの仲間に於ては一人でも多く出席して下さうお待ちしています。今回青年団に関しては色々と問題点を解決出来ると思います。

研修期間中の終始については、或はもう少し規律を正しく、と見られましたが、それぞれ事情もあつた事と察しています。厳格の中にも雰囲気の自由は持ちたいものです。色々考えている事は、これを「善」と「悪」とに分折し、悪を退けるにも又、善を行うにも、総て青年らしく勇敢に実行していただきたいと思います。しかし猪突は厳に戒めねばなりません。私達は言うまでもなく、現代に適合するようにと獣馬に鞭打つて青年の皆さんに取残されないように、努力して居ります。どうか、独走しないように、〝いたわり〟の気持で私達の手を引いていただきたいのです。私達は、手を引かれながらも、一生懸命ついてきます。そして過去の経験から危いところは、或は右へ、或は左へと、フレ

点を充分汲んでいただき、今後営に当つて下さる数多くの真面目な男女青年の皆の努力を知つてやつてほしいと思います。

この仲間の団結がある限り必ず進展するものと信じます。お互一般団員のくたてなく皆んなに集す。又新しい記録は町教育委員にあせらずに一歩一歩を力強く歩みましよう。そして仲間を一人一人地やして行く努力を致しましよう。

青年運動の道は如何にけわしくとも、どんなに苦しくとも、この仲間の団結の限り必ず進展するものと信じます。お互一般団員のくたてなく皆んなに集す。又新しい記録は町教育委員にあせらずに一歩一歩を力強く歩みましよう。そして仲間を一人一人地やして行く努力を致しましよう。

◆田辺町の皆さんへ

田辺町が発展するかしないか若になつても云つております

◆研修会に参加下さつた皆さんへ

田の草取や色々な仕事に多忙な処、わたわたお集合せ下さつて盛覚の二日間を自然の緑しの会には色々な体験をもつて集たる未熟で、昔のほのかな香りをのせた涼風に吹かれながら青年運動に若い情熱を燃やした思出、婦人会の援助によつて同じ釜の飯を食い、床を同じくして夜を徹して語りあつた友こそ単に青年運動のみの友でなく、人生に於けるよき友であつてほしいと祈ります。

青年運動の道は如何にけわしくとも、どんなに苦しくとも、この仲間の団結の限り必ず進展するものと信じます。お互一般団員のくたてなく皆んなに集す。又新しい記録は町教育委員にあせらずに一歩一歩を力強く歩みましよう。そして仲間を一人一人地やして行く努力を致しましよう。

◆研修会においで願えなかつた皆さん

研修会は幹部の一に協力を願いたく思つていましたが、幹部や一般団員の参加を願いたく思つています。特ご援助をお願いしたいのです。

青年に対して批判は色々の角度からなされています。でも批判は言うまでもなく、現代に適合するようにと獣馬に鞭打つて青年の皆さんに取残されないように、努力して居ります。どうか、独走しないように、〝いたわり〟の気持で私達の手を引いていただきたいのです。私達は、手を引かれながらも、一生懸命ついてきます。そして過去の経験から危いところは、或は右へ、或は左へと、フレ

◆田辺町の皆さんへ

田辺町が発展するかしないか若になつても云つております

（大住青年団員）

研修會に想う

林　憲三

研修会が、単に一泊二日で終つてしまうことのないように各支部において、皆さんの仲間に後は一人でも多く出席して下さうお待ちしています。今回青年団に関しては色々と問題点を解決出来ると思います。

研修期間中の終始については、或はもう少し規律を正しく、と見られましたが、それぞれ事情もあつた事と察しています。厳格の中にも雰囲気の自由は持ちたいものです。色々考えている事は、これを「善」と「悪」とに分折し、悪を退けるにも又、善を行うにも、総て青年らしく勇敢に実行していただきたいと思います。しかし猪突は厳に戒めねばなりません。私達は言うまでもなく、現代に適合するようにと獣馬に鞭打つて青年の皆さんに取残されないように、努力して居ります。どうか、独走しないように、〝いたわり〟の気持で私達の手を引いていただきたいのです。私達は、手を引かれながらも、一生懸命ついてきます。そして過去の経験から危いところは、或は右へ、或は左へと、フレ

（普賢寺青年団員）

九月中旬開催

新しいいぶきを吹きこみ、なごやかな会合にするためにも役立つのは、適当なレクリエーションをとりいれることです。町教委は青年団、婦人会を期待します。

ひとくち

暖簾

最近のベストセラーの本に「暖簾」の店で買つた人をだましもの売「がある。「暖簾」とは呉服店の店先などに掲ぐるもの云云と商店の店先などに掲ぐるもの云云とある。最近は百貨店などにれでこそ商人が「暖簾」を大切もいう。いずれも「暖簾」だが「暖簾」の店とかいつて、有にするゆえんであると思う。と信用ある「暖簾」をかかげない名店がその品質や技を競うていろが一字加わつて暖簾師とは云と思う。

認識を新たに

池水トミエ

去る七月十三日、十四両日に亘つて開かれました研修会に、話し合いの相手として招かれました私達は、多くの青年団の皆さんと膝を接して、その熱烈とした元気と、溢れる情熱に釘潮する本当の青年の姿を目の当りに見て、希望に満ちた洋々たる前途を確信する事が出来ました。今日迄、色々と悪評ばかりを聞いていました私達は、今更のように認識を新にした次第です。世間の大部分の人達は一部の欠点だけを見て、しかも大部分を十把一括りに青年を評価していた間違いを痛見致しました。

成程、〝認められる〟という事は、伸々容易な事ではないと思いますが、先ず自分で自分を信頼出来るように、研修を積んで、強く正しく行動すれば、世間は必ず認めるものと思います。

研修期間中の終始については、或はもう少し規律を正しく、と見られましたが、それぞれ事情もあつた事と察しています。厳格の中にも雰囲気の自由は持ちたいものです。色々考えている事は、これを「善」と「悪」とに分折し、悪を退けるにも又、善を行うにも、総て青年らしく勇敢に実行していただきたいと思います。しかし猪突は厳に戒めねばなりません。私達は言うまでもなく、現代に適合するようにと獣馬に鞭打つて青年の皆さんに取残されないように、努力して居ります。どうか、独走しないように、〝いたわり〟の気持で私達の手を引いていただきたいのです。私達は、手を引かれながらも、一生懸命ついてきます。そして過去の経験から危いところは、或は右へ、或は左へと、フレ

（普賢寺青年団員）

大きな収穫

安乗田寿子

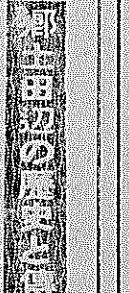
研修会に出席することになりました私は、最初は希望や不安がいり交つて複雑な感のうちに出席したのですが、思つていたより以上に男女の団員の集りが和やかな雰囲気でありましたので、私の不安は消えて楽しい意義深い研修会でした。出席下さつた先生方のお話を聞いて見聞を広め、また討論しあつたりしてこれらの考え方をまとめて、二日間を有意義にすごさせてもらつて、このような会に初めての私はほんとに大きな収穫でした。

先生も交えたコースやフオークダンスは楽しい思い出で、胸がわくわくします。映画をみては私達もかくありたいと思いましたし、上沼先生のお話を聞いては私達も時の流れにもつと関心をもたなければならないと思いました。

家にいたけでは無意味の二日間だつたと思いありがたく感謝します。もひとつ心の温まる思いをしたのは集まつた団員の方の親切さと、熱心さとです。初めての人ばかりですのに、何年も知りあつた人とおなじようにおつき合ができました。研修会で話しあつた事をこれから団員の指導と お互に実現するよう努力したいと思います。たとえ色々な困難に出あつても若人にとつてはそれを楽しみにしたいと決心しました。またこのような会合を一人でもをくの人達が経験して下さるよう希望します。

一家に必ず一冊‼

お申込は田邊町立圖書館へ



村田太平著

郷土の昔話をその子供の理解力に応じて寝物語に又はタ食後のだんらんに読み聞かせてもらえばたのしい童話でもある。（著者）やさしくて判りよい本書の必読をおすすめします。

一冊実費　百八十円

文学博士　西田直二郎著

過去を究め、現在を知ることができよう。天平時代の戸籍の遺る村の歴史——大住村の廃村合併に至るまでを自ら史料を採訪して執筆された西田博士の述作

一冊実費　百八十円

明日からの農作業

稲作り

▲かたよつた天候で、心配していた稲の葉色も、やつと落ち着いた色になり、この分だと、秋の訪れが平年並であれば、大凶作はまぬがれそうです。

ここ一ケ月の間の大切な手入れは病害虫でいえば、登前後七日は水を切らないこと、九月五日頃からの花水は絶対にすることなどが最も大切な事でしよう。病虫害については、ズイ虫の防除に八月二十日頃BHCを又、九月一日と五日の二回にわたり葉鞘変色葉の切りとりをすること、特に、穂首イモチの予防に出穂前にオキサンダストを撒粉することなどでしよう。ウンカは、それぞれの田で発生時期に大きな差がありますので、自分の田をよく見廻つて下さい。

穂肥については、その田の状態により加減しますが、時期は出穂二十日～二十五日前に硫安で一㎡～一㎡五百瓦施すのがよいでしよう。特に加里を同時に施すのもよろしい。

▲今年田辺町で十町歩余栽培されております水稲早期栽培は、どの田も良い成績ですが、収穫は出穂後四十日位の今月末に刈り取ります。大切なことは乾燥の方法です。胴割のしないよう注意して下さい。

蔬菜作り

▲秋ざさいを蒔く時期ですが特に、白菜は蒔く日が大切で、早生種の適時が一番作りやすいが、晩生種の適期は二、四日しかありません。平坦部では、地蔵盆の頃がよいでしよう。コオロギやキジノミムシ等が毎年問題になりますが、これらは早目早目にB・H・Cや砒酸鉛を撒くことが大切です。

農薬使用

▲最近、パラチオン剤による事故が続発しておりますが、これは、共同防除以外の使用は出来ませんので注意下さいますものであります。

（川西地区農業改良普及事務所　岡本登）